

第 6 回 尼崎市立中学校給食検討委員会次第

と き 平成 28 年 12 月 1 日 (木)
午後 6 時 00 分～午後 8 時 00 分
ところ 尼崎市役所 北館 3 階
教育委員会室

1 開 会

2 協議事項

- (1) 第 5 回検討委員会議事要旨の確認
- (2) 望ましい中学校給食の実施に向けた方向性について (案)
- (3) 各給食実施方式の経費試算について・・・非公開

3 事務連絡

- (1) 次回以降の日程調整について

以 上

望ましい中学校給食の実施に向けた方向性について（素案）

1 学校給食の区分及び喫食形態について

- ・ 成長期にある中学生の心身の健全な発達には、望ましい食習慣の形成と栄養バランスに配慮した食事を摂ることが必要であり、そのためには、中学校において「完全給食」を実施することが望まれる。
- ・ 学校給食法に規定されている学校給食の目標や全ての児童生徒に対して実施するという学校給食実施基準の趣旨及び食育を推進する教育的観点を踏まえ、「全員喫食」による実施が望まれる。

2 安全・安心な学校給食について

- ・ 安全・安心な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理基準を遵守した施設整備を行うとともに、中学校給食衛生管理マニュアルを整備するなどにより、作業手順の徹底を図り、万全な衛生管理を行う必要がある。
- ・ 食物アレルギー対応調理が高い水準で可能となるよう施設や設備の整備に配慮する一方で、中学校給食における食物アレルギー疾患対応マニュアルを整備し、適切な対応や誤配防止に配慮したきめ細やかな対応に努めるとともに、アレルギー対応食については、現在、本市の小学校給食で提供している内容と同水準の対応が望まれる。
- ・ 万全な衛生管理を行うとともにアレルギー対応の体制整備を図るため、栄養教諭等の適正配置や教職員への十分な研修の実施が望まれる。

3 学校給食の適温提供について

- ・ おいしい学校給食を実施するため、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく喫食できるよう適温で提供するとともに、本市の小学校給食が給食内容の充実等により、児童や保護者から高い評価を得ていることも踏まえ、中学校においても「尼崎らしさ」を示すことができる学校給食の提供に向けた工夫が必要である。

4 食育の推進について

- ・ 生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を習得することができるよう、学校給食を「生きた教材」として活用することが望まれる。
- ・ 調理員との交流の機会等の設定を通じて、食に関する感謝の気持ちを養うとともに、将来にわたり健全な食生活を営み、健康の保持増進を図っていくことを見据えた望ましい食育を効果的に推進することができる人的整備として、栄養教諭等の適正配置が望まれる。

5 学校運営・学校環境への影響の軽減について

- ・ 中学校給食の実施にあたり、学校運営や学校環境への影響を最小限にし、児童生徒の学習環境に支障が生じないよう十分に配慮することが望まれる。
- ・ 学校給食関係車両の通行に対する児童生徒の安全確保について、十分な配慮が必要である。
- ・ 給食費の徴収や食物アレルギーの対応など、学校給食の実施に伴う新たな業務に対する教職員の負担軽減や不安解消を図るための方策の検討が望まれる。

6 学校給食の実施時期について

- ・ 可能な限り早期に学校給食が実施されることが望ましい。
- ・ 公平性の観点から、学校間に著しく実施時期の格差が生じないことが望ましい。

以 上